

## 株式会社 三上建築事務所（茨城県）



子どもたちや地域を迎える表情の校舎北側外観（運動場は天然芝）

## 日立市立中里小中学校

## 山里の未来の弧を描く

## 地域の立地と歴史 - 日立市の飛び地

日立市は茨城県東北部に位置し、日立鉱山を起源とする日立製作所発祥の地として知られる太平洋を望む街である。中里地区は、銅山のあった高鈴山を越えた飛び地のような場所にある。かつては久慈郡中里村であったが、1955年昭和の大合併の際に日立市に編入された。明治41年に日立鉱山に送電するために創られた中里発電所は茨城県最古の水力発電所であり、今も発電を続けている。

## 計画の背景 - 過疎化・少子化・教育課題の解決

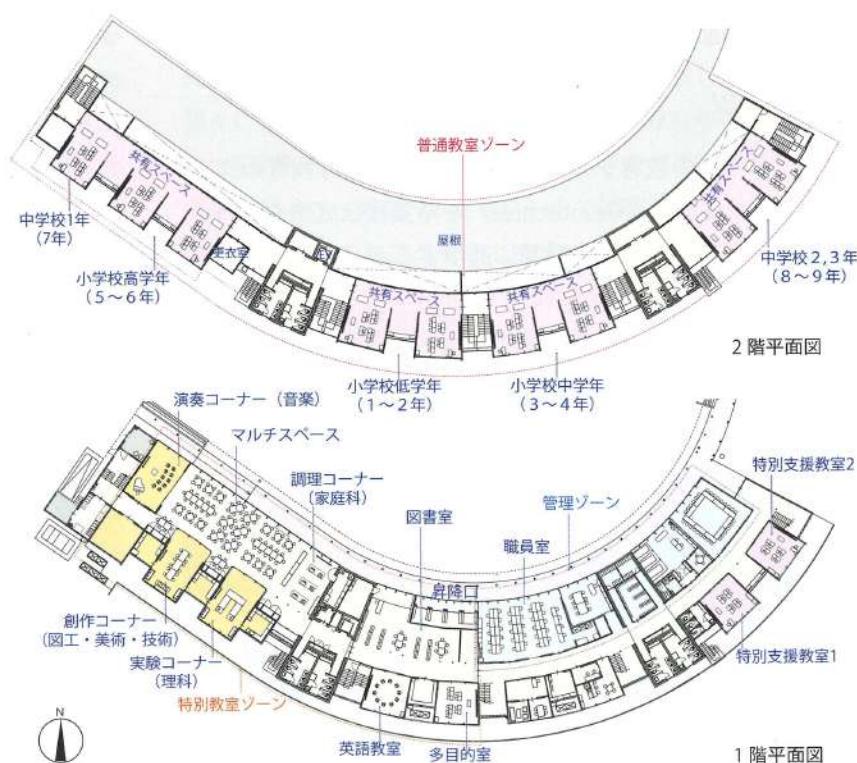
中里小中学校は山間に建つ学校である。小中学校が統合し、小学校1年生から中学校3年までが一緒に過ごす学校となった。それでも、1学年10人程度に過ぎない。ここにあった小学校・中学校では以前から英語や言葉教育に力を入れ、地域との積極的な交流など少人数ならではの教育が行われてきた。その教育を活かして、日立市全域から子どもを呼び込み、地域を支えることが企図された。開校後数年を経過した現在、大多数の子どもたちが市街地からバスで通学している。

## 敷地の特質 - 山間の川沿いの桜並木

久慈川の支流である里川流域の中でも中里地区は東西の山が迫る場所である。敷地はその里川沿いの中里中学が建っていた場所である。運動場の南側には西から東に大きな弧を描くように流れる川に沿うように桜の古木が立ち並んでいた。そのロケーションを最大限に活かして、魅力的な小さな学校とすることを目指した。

## 配置計画 - 弧を描く校舎

統合校舎は敷地南側に、桜並木に沿って大きな弧を描



左・特別教室を拡張することができる異学年交流・地域交流を図るマルチスペース 右・円弧を描きながら連結する教室と適度な距離感を保つ2階学年ゾーン



くように配置した。構成は横に長い中廊下型であるが、大きな円弧上に配置することによって各ゾーンに生まれる囲まれた雰囲気を醸成しながら、教室間の緩やかなつながりを創ろうとした。

そして、円弧外周に設けた全ての教室が春には桜に包まれ、その先には川が流れ、南側の山々も手の届くほどの距離にあり、四季の変化を感じることができる。各教室が少しずつ向きを変えて配列されることで、季節の移ろいに伴い変化する景色は学齢とともに変化する。一方、円弧の内側は芝張りの運動場を囲みながら地域に開かれ、子どもたちを迎えるような様相を創り出している。

## 平面計画 - 子どもを包み込む優しい学校が地域の中心

この学校ができる以前から小学校と中学校は相互に連携し、幅広い年齢の子どもたち同士の交流とともに、地域の人たちとの密度の高い交流が図られてきた。

学年毎の独立性を確保するために普通教室は2階に設け、小学校低学年・中学年・高学年・中学校と4つのまとまりを形成した。その上で、隣り合う学年が連携するように教室の間に多目的スペースを設け、2学年毎に階段を設けて緩やかに学齢を区分するようにした。

1階には異学年の交流を促すマルチスペースを設け、休み時間には全校の児童・生徒が地域とも交流が図れる場所とした。このマルチスペースを中心に、演奏・創作・実験・調理コーナーを配置した。各教室をマルチスペースに開放できる可変性を備えて、授業展開に応じて教室を拡張できるようにしている。

## 構造計画 - 中里の自然を反映する木造校舎

主たる構造は、無垢材による在来構法木造を採用した。小さな学校が里山の風景と調和し、子どもたちが木のぬくもりに包まれる中で生活・学習できる空間とするためである。けれども、単なるノスタルジーに陥ることなく

新しい合理性を加味している。木造の法令を満足させるために1,000 m<sup>2</sup>毎に2つの鉄筋コンクリート造の構造体を挿入し、防火区画のための耐火構造とともに耐震要素の役割を担うものとした。また、木造の小屋組みには梁や母屋等の横架材をなくし、集成材の垂木のみで構成している。その垂木は方柱で支持する丸太の中間桁によって掛け渡しを短縮し、断面寸法を小さくした。

この学校の存在が中里地区を存続させる地域の拠り所となることを願っている。

## 施設概要

学校名：日立市立中里小中学校

所在地：茨城県日立市東河内町

敷地面積：15,030.17 m<sup>2</sup>

延床面積：2,839.70 m<sup>2</sup>

構造形式：W造一部RC+S造

階数：地上2階

設計期間：2019年4月-2020年3月

工事期間：2020年10月-2022年3月

設計・監理：三上建築事務所

施工：株木建設・多賀土木・茨城日鉱JV

写真撮影者：堀内広治

## 受賞

第4回日本建築士会連合会 建築作品賞 奨励賞受賞

第38回茨城建築文化賞 茨城県知事賞 最優秀賞受賞

Asia Educational Environment Design Awards 2024-2025 [Gold Award] (中国)

Asia Design Prize 2024 [GRAND PRIZE] (韓国)

Design for Asia Awards 2024 [Bronze Award] (香港)

4 future awards 2023 [GOLD AWARD] (カナダ)

## 協力会社

鉄筋工事

塗装・吹付

アルミ製建具・シャッター・鋼製建具・ステンレス製建具工事 千代田興業

大平

相賀塗装

製作家具

イチムラ

図書室家具

日本ファイリング

屋根工事

萬道総業

木工事 (木構造)

江間忠木材・小池住建

木工事 (造作)